

第4号
2026.9.29
発行者　菊岡　薫

〈「中学校生活のど真ん中」の今、考えてほしいこと〉

9月も終わりを迎え、爽やかな秋風が心地よい季節となりました。1学期の締めくくりから少し落ち着き、今年度もいよいよ後半戦に突入します。

中学校の3年間という時間で考えると、今まさにみなさんは「ちょうど真ん中（折り返し地点）」に立っています。入学した日の緊張感から1年半が過ぎ、卒業・次の進路へと向かうまでの残り時間が1年半。文字通り「中学校生活のど真ん中」です。みなさんは、「まだ2年生」と感じるでしょうか、それとも「もう２年生」と感じるでしょうか。この重要な節目の今だからこそ、全員にじっくりと考えてほしいことがあります。

〈リスペクトと思いやり〉

クラスの雰囲気も打ち解け、友人関係が深まっているのを先生たちも感じています。しかし一方で、慣れが生む「甘え」や「雑な言動」、「からかいの行き過ぎ」が見られやすいのもこの時期の特徴です。

本当の意味で居心地が良いクラスとは、単に騒げる関係ではなく、「お互いの違いを認め、尊重し合える関係」ではないでしょうか。親しい仲だからこそ挨拶を大切にする、相手が嫌がる言葉を使わない、誰かが困っていたらそっと手を差し伸べる。大人へと成長する過渡期にある今だからこそ、自分の発言や行動が周囲にどう影響を与えるかを考えられる「思いやり」を持ちましょう。

〈小さなステップの先の目標へ〉

1年後の今頃、みなさんは進路決定（高校受検など）に向けて、いよいよ具体的な志望校の検討や出願準備に入っています。

「受験勉強は3年生になってから頑張ればいい」と考えている人がいたら、それは大きな間違いです。1年後のあなたの進路は、今日の努力のその先にあります。授業でも家庭学習でも、「いま・今日を頑張る」ことを意識してください。今月はひがドラ check に加えて、実力テストもあります。まずは目の前のテストを目標に、自分の将来の実現にむけて頑張っていきましょう。

〈2年生は「学校の中心」〉

部活動では３年生が引退し、２年生が新チームの部長や主将を務めるようになりました。生徒会や委員会でも、間もなく新しいリーダーが決まります。これからは「自分たちはどんなチームを作りたいか」「どんな学年にしていきたいか」を自分たちの頭で考え、行動に移す番です。指示を待つのではなく、自ら考えてアイデアを出し、行動に移す面白さと責任を実感してください。失敗を恐れずにチャレンジする姿こそ、2年生らしさです。

〈保護者の皆様へ〉

2年生の後半は、学校の中心学年としての期待が高まる一方で、精神的にも「自分とは何か」「将来どうするか」といった葛藤や悩みが深まりやすい、思春期の真っただ中です。ご家庭でも、今までと違った様子が見られることもあろうかと思います。お気づきのことがありましたら、ささいなことでもお知らせください。

学校とご家庭がしっかりと手を携え、子どもたちの成長を見守り、支えていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

〈10月の予定　NBD：ノー部活デーです〉

日	曜	行事予定	給食	日	曜	行事予定	給食
1	木	NBD　生徒会各委員会	○	17	土		
2	金		○	18	日		
3	土			19	月	携帯スマホ教室	○
4	日			20	火		○
5	月		○	21	水		○
6	火		○	22	木	あたごふれあい学級	○
7	水	合唱練習開始	○	23	金	実力テスト　マナー講座	○
8	木	NBD	○	24	土		
9	金	第5回ひがドラ check!!	○	25	日		
10	土	西播新人大会		26	月	文化祭準備　4時間授業 NBD	○
11	日	西播新人大会		27	火	文化祭（学校）	○
12	月	スポーツの日		28	水	文化祭（赤とんぼ文化ホール）	×
13	火		○	29	木		○
14	水		○	30	金		○
15	木		○	31	土	西播駅伝	
16	金		○				